

令和4年  
12月定例会

# 一般会計補正予算(第7号)等の議案を可決!

令和4年第10回12月定例会は、去る12月5日から12月19日までの20日間の会期で開かれました。

今回の定例会には、「石垣市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例」等の条例議案3件、「令和4年度石垣市一般会計補正予算(第4号)」等の補正予算議案6件、その他議案7件の計16件の案件が市長より提出され、継続審査中の議案第61号石垣市川平コミュニティ施設設置及び管理条例は、継続審査となり、議案第102号は石垣市中央運動公園水泳プール指定管理者の指定については否決となりました。その他は原案のとおり可決、承認されました。

なお、本会議の議決にあたり、総務財政委員会には、「令和4年度石垣市一般会計補正予算(第7号)」等4件の議案を付託。経済民生委員会には、「石垣市老人福祉センター指定管理者の指定について」等7件の議案を付託。建設土木委員会には、「石垣市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」等5件の議案が付託され、慎重審査の結果、議案第102号石垣市中央運動公園水泳プール指定管理者についてを除き、それぞれ可決・同意すべきものと決定されました。また、継続審査となっております議案第61号石垣市川平コミュニティ施設設置及び管理条例については引き続き継続審査となりました。

議員提出議案については、「陸上自衛隊石垣駐屯地(仮称)への長距離ミサイル配備に関する意見書」など計2件の意見書がそれぞれ可決されました。

12月12日から5日間の日程で行われた一般質問では、21人の議員が本市の諸課題について質すなど活発な議論が交わされました。

## 令和4年度 石垣市一般会計補正予算(第7号)

可決

12月定例会では、総務財政委員会(長山家康委員長)に、「令和4年度一般会計補正予算(第7号)」「石垣市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例」等4件の議案が付託され、慎重審査の結果、原案のとおり可決・同意すべきものと決定され、本議会において委員長報告の通り可決・同意された。

一般会計補正予算(第7号)は、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ11億1676万4千円を減額し、予算の総額を347億3482万1千円と定めるものです。

その主な歳入において国庫支出金で「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を7115万5千円増額し、一方、クリーンセンター整備事業における工事費減額に伴い民生安定化施設の助成金は11億9478万円減額しております。県支出金では、港湾事業特別会計への組換えに伴

い沖縄振興特別推進交付金を2億1224万7千円、土地改良事業に係る大野地区工事費減額分として農業基盤整備促進事業補助金9741万円などを減額しております。寄付金でふるさと納税の寄付金増額見込分をして3億5000万円などを増額、繰入金ではふるさと納税を活用した2事業の実施に必要な経費に充てるため、石垣市まちづくり支援基金繰入金1億2170万6千円など、歳入不足を補うため、財政調整基金積立金繰入金2億4283万8千円を繰入ることとしており、市債ではクリーンセンター整備事業工事費減額に伴い「一般廃棄物処理事業債」5億9740万円などを減額補正しております。

歳出においては、総務費で、ふるさと納税寄付金額の増額見込みに伴う事務費及び積立金として「まちづくり支援寄付金事務事業」に3億4800万円、民生費で障害者福祉サービスの

需要増加に伴い「介護、訓練等給付費」に8239万5千円、令和5年4月に小中高校等へ進学する児童生徒へ5万円給付する「石垣市児童生徒進学等支援給付事業」に9311万1千円、令和4年度中に出生した新生児の養育者へ5万円を給付する「石垣市出産祝い金交付事業」に2859万5千円を計上しております。衛生費では「クリーンセンター整備事業」における令和4年度工事費減額分として17億9217万円を、農林水産事業費では、土地改良事業に係る工事費減額分として農林基盤整備促進事業(大野地区)で1億200万円などを減額しております。土木費では、石垣3・5・11・街路(真喜良郵便局南)における用地購入、物件保証費等の増額分として「街路事業」に8600万円、陸上競技場及び総合体育館内の競技用具購入費として「石垣市中央運動公園リニューアル事業」に5555万9千円などを計上しております。

以上が本補正予算の概要であります。